

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	運動療育FCのあ			
○保護者評価実施期間	2023年 4月 1日		～	2024年 3月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	8名	(回答者数)	2名
○従業者評価実施期間	2023年 4月 1日		～	2024年 3月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4名	(回答者数)	4名
○事業者向け自己評価表作成日	2024年 10月 17日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	活動プログラム（メニュー等）が楽しいとお声をいただいております。また、色々なプログラムがあることで、参加を楽しみにいただけています。	月に一度、プログラムで使用する道具を替えています。また、2週間毎に療育を変更することで、お子様が飽きずに何度も挑戦でき、かつ新しいことにも挑戦できるようにプログラムを組んでいます。また、お子様に訓練感を感じさせないように、遊びと思えるようなルールを設定しています。	今後も新しいプログラムを考えていくことで、お子様に楽しんでいただけるように取り組んでいます。また過去のプログラムの内容を見直すことで、改善していき新しい楽しみ方を模索していきます。
2	通所に関して高い満足度を保護者様からいただいております。また安心して通えている等のお声をいただいております。	プログラムだけではなく、サッカーの試合等を通して、ルールを学ぶこと、お友達と協力すること等を楽しみながら学んでいけるように取り組んでいます。困りごとや相談も保護者様対応時やお電話をいただいた際に受付させていただいており、お子様が安心して通所できるよう最大限サポートをしています。	サッカーのルールが分からない小さなお子様も、少しずつルールを伝えながらご参加出来るようサポートしていきます。また、保護者様やご兄弟がご覧いただける参観を今後も検討していきます。
3	コミュニケーションがあまり得意ではないお子様も含め、お子様同士がサッカーを通じてコミュニケーションを図りやすいように工夫されていると、日頃からお声をいただいております。	療育内ではコミュニケーションをとる機会を多く設けています。その中でチームワークやコミュニケーション方法を学ぶ機会にしています。コミュニケーションがあまり得意ではないお子様には、ホワイトボードや絵カードの視覚支援、また発信にはボディーランゲージを促したり、スタッフが近くで支援しております。	コミュニケーションをとる中での議題をさらに増やしていきます。またチームで目標を立てるだけでなく、目標を立てた後は、他のチームに向けて目標や結果を発表したりすることを促すなど、多くの人に気持ちや意見を伝える取り組み等を進めていきます。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	父母会や保護者会、ご兄弟が交流できる機会がないと感じられている割合が多く見受けられました。	参観等の保護者様やご兄弟が、療育をご見学していただく機会が現在は年に一回もしくは二回となっています。また、父母会等がなかったり、参観の中で保護者様同士の交流を促す等のプログラムはないため、このようなご意見をいただいていると思われるます。	参観の際には保護者様やご兄弟と一緒にお子様とプログラムやサッカーの試合に参加し、楽しんでいただく機会を設けています。今後父母会等の開催や、参観の機会を増やす等も法人と検討してまいります。
2	ご家族様等も参加できる研修会等の情報提供の機会が行われていないように感じているというご意見が見受けられました。	研修会等は開催されていません。開催するための場所や時間等に課題がある状況です。	研修会等は行われていないため、今後検討していきますが、情報提供などは保護者様のニーズがある場合、いつでもご相談、ご提供をさせていただいています。お気軽にお声かけしていただければと思います。
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		運動療育FCのあ				公表日			2024年		10月		18日		
利用児童数										2024年9月19日		8名		回収数 2	
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見		ご意見を踏まえた対応						
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	100%	0%	0%	0%			十分なスペースが確保されていると思われます。						
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	100%	0%	0%	0%			適切です。いつでもスタッフ数人が個別にサポートも入れる体制を整えています。						
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	100%	0%	0%	0%			療育を行うスペースには階段や段差等はなく、どのようなお子様にも配慮されています。						
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間になっていると思いますか。	100%	0%	0%	0%			毎日療育後に清掃・消毒を行っています。						
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	100%	0%	0%	0%			個別支援計画の作成や専門的支援を行うことで、一人一人の特性に合わせた支援を行っています。						
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	100%	0%	0%	0%			合致しています。						
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	100%	0%	0%	0%			半年毎に行っているモニタリングにて、お子様および保護者様のニーズを確認し作成しています。						
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	100%	0%	0%	0%			作成時のモニタリングにて保護者様と確認しています。						
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	100%	0%	0%	0%			児童発達支援計画に沿った支援を行っています。						
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	100%	0%	0%	0%			使用する道具は月1回、遊び方は2週間に1回変更しています。						
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	100%	0%	0%	0%			今後交流会等、法人と検討していきます。						
保護者への 説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	100%	0%	0%	0%			契約時に説明しています。						
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	100%	0%	0%	0%			児童発達支援計画を保護者様に説明する際は必ず計画書を提示し、説明し、最後にサインを頂いています。						
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	100%	0%	0%	0%			家族支援プログラム等は開催出来ておりませんが、情報提供などは保護者様に聞かれた時は提供しています。						
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	100%	0%	0%	0%			お子様をお預かりする際、お母様から情報を頂き、またお子様を保護者様にお返しする際は、こちらの状況を説明しています。						
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	100%	0%	0%	0%			児童発達支援計画を作成するにあたり、保護者様と面談等を行っています。						
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	100%	0%	0%	0%			保護者様からのお話に共感的にお話を聞くよう、スタッフ一同心掛けています。						
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	50%	50%	0%	0%			父母会等は現在行われていないため、今後法人と検討していきます。						
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	100%	0%	0%	0%			契約時に気になること等の相談をいつでもしていただけるように、お伝えしております。全スタッフがいつでも対応できるようにしております。						

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	100%	0%	0%	0%		配慮しています。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	100%	0%	0%	0%		Instagram・Facebookを随時更新しております。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	100%	0%	0%	0%		個人情報の取扱は厳格に行っています。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	100%	0%	0%	0%		いつでも施設内で見れるように配置しております。訓練、感染症対応等を確認しています。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	50%	0%	0%	50%		火災・地震・土砂災害・不審者・救急対応を月ごとに実施しています。年2回、消防署との訓練も行っています。（消防署との訓練の2回の内、1回はお子様と一緒に訓練を受けています。）
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	100%	0%	0%	0%		契約時にお伝えし、安全に支援を行っています。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	100%	0%	0%	0%		怪我や事故等が起こった際は、その日のうちに保護者様へ状況や様子をご連絡しています。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	100%	0%	0%	0%		安心して通所しているとお声をいただいております。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	100%	0%	0%	0%		保護者様からのお声と、通所しているお子様から楽しいというお声を頂いています。
	29	事業所の支援に満足していますか。	100%	0%	0%	0%		たくさん満足しているとお声を頂いております。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		運動療育FCのあ					公表日	2024年	10月	18日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点				
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	100%	0%						
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	100%	0%						
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	25%	75%		・トイレの段差等が小さなお子様には高いように思える。水を流す位置も高い。				
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	75%	25%		・トイレとドアの設備が古いと感じる。				
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	50%	50%	・他のお子様から離れることができるスペースは確保されている。					
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	100%	0%						
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%						
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%						
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0%	100%						
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%						
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%						
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	100%	0%						
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	100%	0%						
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%						
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	100%	0%						
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100%	0%		・支援計画に盛り込まれている。				
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%	0%						
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100%	0%		・プログラムは2週間に1回変更している。				

	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせで児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	100%	0%		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100%	0%		
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	100%	0%		
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	100%	0%		
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%		
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	100%	0%		
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100%	0%		
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	50%	50%	・保護者様と確認することがある。 ・送迎で施設に行く際に、施設と情報共有等を行うことがある。	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	50%	50%	・保護者様と確認を行っている。 ・希望がある場合は行っている。	
	28	(28～30は、センターのみ回答)				
		地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答)	50%	50%		
		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。				
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	0%	100%		
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%		
保護者	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	25%	75%	・研修の機会はありませんが、ご質問があった際には対応しています。	
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%		
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	100%	0%		
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100%	0%		
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%		

保護者への説明等	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	25%	75%	・参観時に保護者様と兄弟に入ってもらい、参加することを設けています。	
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%		
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	100%	0%		
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%		
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%		
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0%	100%		
	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100%	0%		
非常時等の対応	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	100%	0%		
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	100%	0%		
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	75%	25%		・医師の指示書までは確認できていないが、保護者様と必ず確認をとり対応している。
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%	0%		
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100%	0%		
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	100%	0%		
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%		
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	100%	0%		